



# 天 平 雲

Vol.208

2013.1.31 発行

発行/奈良教育大学学生委員会  
〒630-8528 奈良市高畑町  
奈良教育大学学生支援課内  
TEL. 0742-27-9130  
FAX. 0742-27-9146  
E-mail: service@nara-edu.ac.jp  
題字/奈良教育大学教授 福光 佐 今

## 地歌箏曲部

11月1日(木) 講堂にて開催 (大学祭中)



昨年11月の大学祭で定期演奏会をさせていただきました。私たち地歌箏曲部は、月曜日(今は部員の授業の関係で水曜日)に外部から先生に来ていただいてお箏や三味線の稽古をしています。そのほかには空きコマなどの空いている時間を利用して、各自で自由に稽古をしています。今年は部員数が3人と少なく、演奏会を開けるか心配でした。しかし、教採や卒論で忙しいにも関わらず参加して下さいた先輩や合間を見つけて熱心に稽古してくれた後輩たちのおかげで、無事に演奏会を開くことができました。演奏会当日はお箏の運搬、受付、照明など仕事が沢山あり、人手不足のためとても忙しかったです。部長としての最後の舞台でもあり、成功させたいと強く思いました。たった1時間、たった4曲の演奏会でしたが、実際にはもっと短く感じました。演奏会には部員の友達や家族、それ以外の方も沢山来て下さり、演奏会後に「よかったよ」と言ってもらえたときはとても嬉しく思いました。無事に演奏会を終えられたことを、本当に嬉しく思います。

演奏会が終わり3回生は引退となりました。今は1・2回生が来年度のサークルオリエンテーションに向けて稽古をしています。初めての方でも大丈夫なので、興味のある方はぜひ一度活動を見に来て下さい。お待ちしております。

2012年度 部長 大林 奈つき(教育発達基礎コース 3回生)

## ギターマンドリンクラブ

12月8日(土) なら100年会館にて開催



2012年12月8日(土)、奈良教育大学ギターマンドリンクラブの第46回定期演奏会を行いました。OB・OGの方々をはじめ、一般の方からマンドリンオーケストラに関わる方まで、述べ170名の方にご来場いただきました。当日は、1部のメイン曲『ORION』の作曲者森岡万貴様にご来場いただき、とても素敵な演奏会となりました。

部員たちはこの演奏会のために、練習に練習を重ねて成長してきました。時には辛いこともありましたが、頑張れたのはクラブの皆がいたからだと思います。

初めての演奏会で努力の成果を出そうと意気込んでいる1回生、初めてのパートトップ、指揮に言い知れぬ緊張感を持って挑んだ2回生、幹部として真剣にクラブに向き合い、最高の演奏会にしようとしてきた3回生、学生最後の演奏会で人一倍思い入れが強く感慨深くなる4回生...それぞれ演奏会に対する想いは様々でしたが、最高の演奏会にしたいという気持ちは一つでした。そして、無事演奏会を終えたとき、部員たちからは達成感に満ちあふれた顔や、少し悔しい様な顔などが窺えました。

ギターマンドリンクラブにとって、定期演奏会は一年間の集大成といえるものです。それに少しでも興味を持たれた方は、今年の第47回定期演奏会にご来場いただければ幸いです。

2012年度 部長 前田 麻友子(言語・社会コース 3回生)

## 定期演奏会を終えて

年末は音楽系クラブの定期演奏会シーズン。今年も11~12月にかけて開催され、それぞれ美しい音色を奏でてくれました。部員にとっては、この日のために何ヶ月もの間練習に取り組んできた成果を発表する場であり、一生の思い出となる一日になったことと思います。1年間部を引っ張ってきた各団体の部長に、演奏会を終えてのインタビューを行いました。

## ウインドアンサンブル

12月27日(木) 奈良県文化会館にて開催



私が部長を務めた1年間、うれしいことも悲しいことも、たくさんあった1年でした。1月に幹部交代をして、12月の定期演奏会に向けて歩んできたのですが、部員数も少ない中で、どのように部活を運営しどのように音楽を作っていけばよいか、試行錯誤の繰り返しでした。しかし、部員たちの部活に対する愛と部活に一生懸命な姿を見て、本当に救われました。問題は人数が多いか少ないかではなく、そこに所属するみんなが意欲的に楽しんで取り組んでいるかなのだと気づかされました。たとえ人数は少なくとも、人に感動を与えられる音楽を創ることができるのを身をもって感じました。

吹奏楽は、団体競技なので一人でも欠けると成り立ちません。練習に人がそろわずなかなか合わせられないのに不安を感じたこともありましたが、定期演奏会に向けた練習の中で、方向性に差異が生じたこともありましたが、部員43人全員で一つの目標に向かうことは、簡単なことではないと痛感しました。しかし、演奏会を終えたあとの達成感、これまでの困難を忘れるほどのものでした。たくさんの人々の心に響く音楽を届けることができ、本当にウインドアンサンブルに入ってよかった、こんなにも素敵な仲間に出会えてよかった、ここで部長をやらせてもらってよかった、そう感じた定期演奏会となりました。

これからも、ウインドアンサンブルは次の目標に向かって歩み続けます。是非、今後のウインドアンサンブルの活躍にご期待ください。

2012年度 部長 樋渡 友理 (教育発達基礎コース 3回生)